

NOSAI

に い が た

2022. 8

No.7 August



第4回 通常総代会 P2～

- 秋の農作業事故に備えましょう……………P8
- 水稲損害評価が始まります……………P10
- 台風対策をしましょう、園芸施設共済……………P11



第4回 通常総代会開催

全議案が可決承認されました



第4回通常総代会を6月15日、新潟市「新潟テルサ」において開催しました。開会に先立ち、尾田組合長があいさつ。その後、来賓の新潟県農林水産部長（稲垣正子副部長代理出席）よりご祝辞をいただきました。

当日は、総代総数290人のうち本人出席が81人出席、書面議決は207人でした。議長には柏崎市の横田誠一総代が選出され、令和3年度の事業報告、令和4年度の事業計画など全11議案について慎重に審議し、全議案が原案どおり可決、承認されました。



新潟県農林水産部長
（稲垣正子副部長代理出席）による祝辞



議長の横田総代
（柏崎市）

ごあいさつ

全ての農業者に 農業保険の備えを



組合長理事
尾田 修一

昨年度、組合が取り組んでまいりました、「安心の未来」拡充運動の実績につきましては、総共済金額、3兆1,014億円を超える引受実績となり、全体目標を達成することができました。

収入保険では、全国の加入目標である10万経営体に対する、本県の目標3,050経営体に対し、2,555経営体を確保し、目標対比約84%まで実績を上げることができました。

農業保険は頻発する自然災害や新型コロナウイルス感染症などのリスクに対し、重要性がますます高まってきております。

私たちNOSAIは、様々なリスクから農業者をお守りし、本県から無保険者を出さないために、農業保険の普及・推進に努力してまいります。

提出された議案

- 第1号議案** 新潟県農業共済組合事業規程一部変更議決の件
- 第2号議案** 令和3年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び不足金処理案議決の件
- 第3号議案** 令和4年度事業計画並びに業務収支予算書議決の件
- 第4号議案** 令和4年度事務費賦課額及び徴収方法議決の件
- 第5号議案** 令和4年度役員報酬の額及び顧問報酬の額並びに損害評価委員会報酬及び損害評価員報酬、NOSAI部長報酬及び果樹推進部長報酬の額議決の件
- 第6号議案** 借入金の最高限度額、借入条件及び償還方法議決の件
- 第7号議案** 余裕金預入先金融機関議決の件
- 第8号議案** 特別積立金取り崩し額議決の件
- 第9号議案** 損害評価委員会選任承認の件
- 第10号議案** 家畜診療所運営委員会選任承認の件
- 第11号議案** 新潟県農業共済組合における実施体制の改善計画承認の件

総代会で出された質疑応答



阿賀野市
小林総代

Q 令和3年度の業務報告書にある支払賦課金が、令和4年度の業務報告書に記載が無くなっているがどうしてか。

A 令和3年度に県下2組合と1連合会が合併し、特定組合となりました。合併により組合が連合会に支払う賦課金が不要となったため科目を表示していません。

Q 農業共済新聞はどこが発行しているのか。

A 農業共済新聞は、全国農業共済協会が発行しています。

Q 組合の実施体制の改善計画について、業務の合理化・効率化対策にある業務支出の見直しについて具体的な案はあるのか。

A 現在、具体的な方策は提案していません。今後、職員数や推進体制・推進方法などを踏まえて、1県1組合となったことを活かして業務の効率化を計画していきます。



長岡市
高橋総代

Q 有形固定資産の当期減少額は、西蒲原NOSAI連絡所の土地、建物売却したことによると説明があったが、売却額はいくらか。また、建物と土地の面積はどれくらいか。

A 建設当時の取得額が計上されており、売却によりその金額が減少しました。売却額は3,800万円、建物延べ床面積は1,325㎡、付属車庫が157㎡、土地は3,279㎡です。

Q より多くの総代から本人出席を願う審議いただくには、遠方の総代は1日かけて出席となることを考慮し、日当・旅費の金額の見直しを要望します。

A 収支予算を作成するにあたり、収入の減、支出の抑制のバランスをもって提案させていただいていることをご理解願います。



長岡市
大久保総代

Q 県下1組合となり、職員の広域異動については具体的な取り決めはあるのか。

A 現在、具体的な取り決めはありません。今後、適正な人員配置には一定のルールをもって行っていく予定です。

Q 組合広報紙に地区担当職員の配置を記載して欲しい。

A 意見を承り、今後検討していきます。



発田市
細野総代

Q 役員、顧問弁護士、損害評価委員会等の報酬について記載されているが、人数の内訳を教えてください。

A 役員25人、顧問弁護士1人、損害評価委員会146人、損害評価員2,755人、NOSAI部長5,609人、果樹推進部長124人です。



見附市
中嶋総代

Q 産業用無人航空機操縦者養成者の人数は何名を予定しているのか。

A 資格取得予定者は無人ヘリコプター24人、マルチコプター（ドローン）3名の計27人となります。



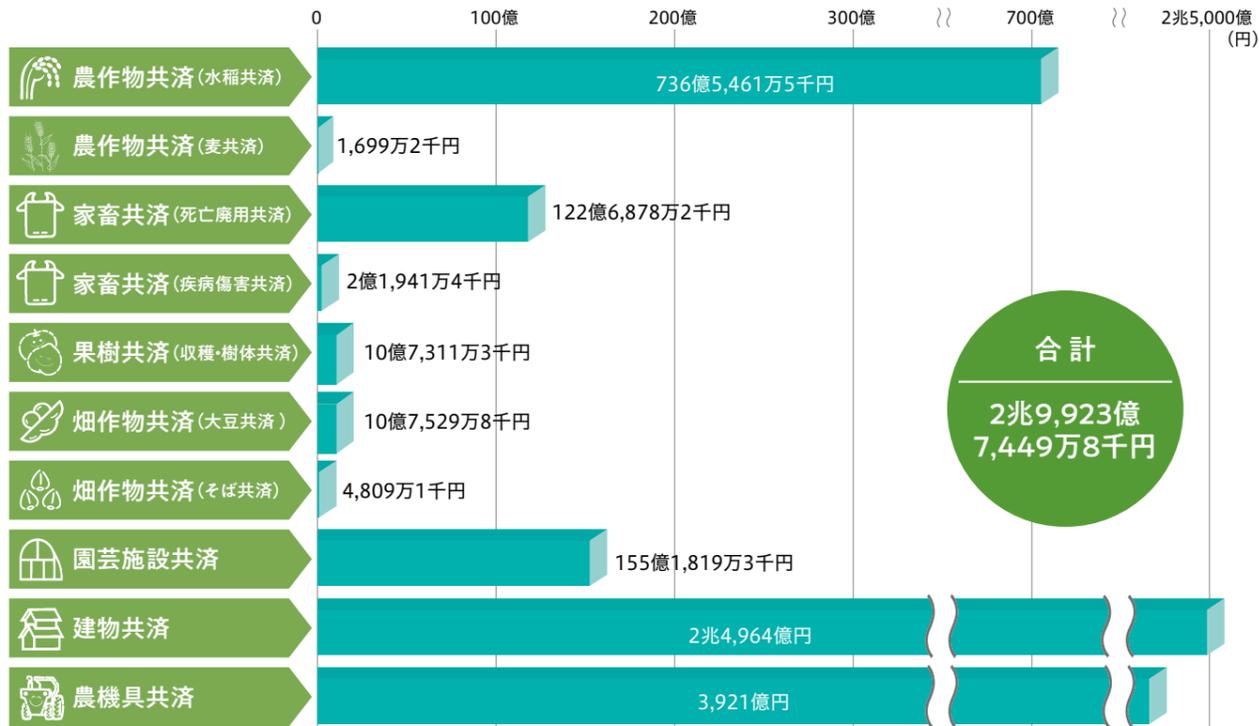
柏崎市
植木総代

Q 産業用無人航空機導入経費について、マルチコプター（ドローン）も対象となるのか。

A マルチコプター（ドローン）も特別積立金を取り崩しての補助対象となります。令和4年度ではマルチコプター（ドローン）の導入予定はなく、無人ヘリコプターのための補助となります。

令和4年度事業計画

引受目標金額



共済目的	引受目標数量	引受目標共済金額
農作物共済 (水稲共済)	8,364,600 a	73,654,615千円
農作物共済 (麦共済)	8,600 a	16,992千円
家畜共済 (死亡廃用共済)	99,526頭	12,268,782千円
家畜共済 (疾病傷害共済)	16,651頭	219,414千円
果樹共済 (収穫・樹体共済)	25,600 a	1,073,113千円
畑作物共済 (大豆共済)	222,900 a	1,075,298千円
畑作物共済 (そば共済)	34,400 a	48,091千円
園芸施設共済	17,720棟	15,518,193千円
建物共済 (保管中農産物補償共済含む)	159,354棟	2,496,400,000千円
農機具共済	180,301台	392,100,000千円
合計		2,992,374,498千円

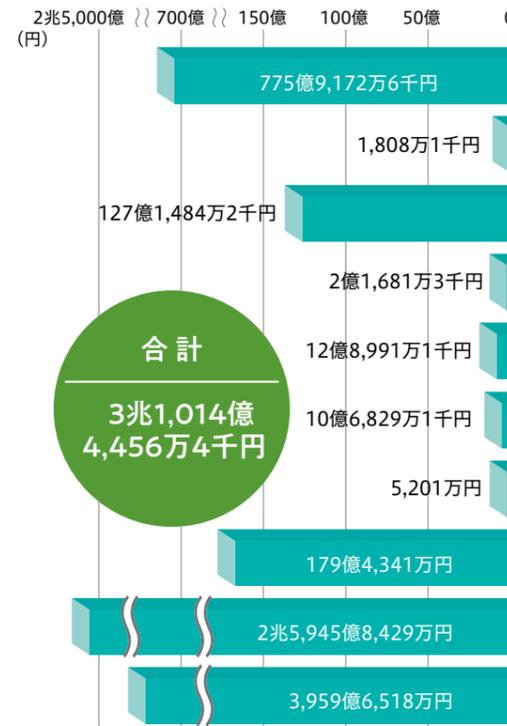
令和4年度基本方針

制度の普及・定着に向けた事業運営	組織運営体制の強化	関係機関並びに生産者団体との連携強化
農業経営のセーフティネットとしてその役割を的確に発揮し、農業共済制度の説明と加入推進、収入保険制度の周知と加入促進に向け、提案型推進を積極的に展開して、農業者との接点強化に努めます。	将来にわたり安定的に組織運営基盤を確保するため、制度の普及・定着に向けた事業運営に取り組み、組織運営及び事業運営における課題を整理したうえで、組織機能と事業実施体制の整備・強化に努めます。	農業保険推進協議会並びに新潟県収入保険推進協議会と連携して加入推進体制の強化を図ります。また、農業共済制度の加入推進並びに収入保険制度の周知に取り組みにあたり、関係機関・各種団体との連携を一層強化します。

	区域内概数	令和3年度引受実績	令和4年度引受目標	予定引受率
収入保険	13,243 経営体	2,555 経営体	3,050 経営体	23.0%

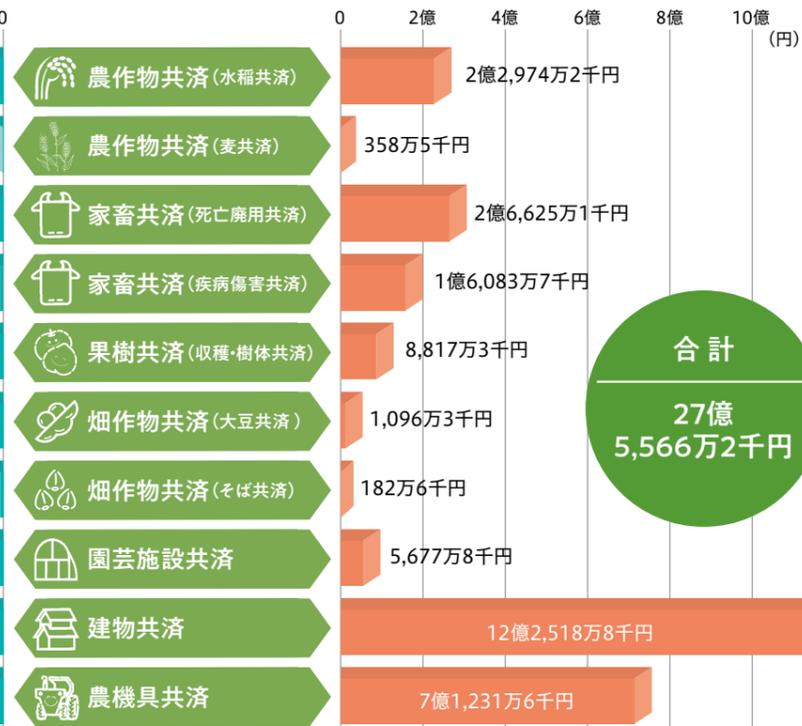
令和3年度事業実績

共済金額(補償額)



引受	共済金額	共済目的	支払対象	支払共済金
9,181,220 a	77,591,725,761円	農作物共済 (水稲共済)	1,303人	229,742,906円
8,925 a	18,081,439円	農作物共済 (麦共済)	11人	3,585,171円
98,459頭	12,714,842,000円	家畜共済 (死亡廃用共済)	3,356頭	266,251,625円
17,038件	216,813,000円	家畜共済 (疾病傷害共済)	13,868件	160,837,097円
29,706 a	1,289,911,000円	果樹共済 (収穫・樹体共済)	246人	88,173,457円
247,500 a	1,068,291,417円	畑作物共済 (大豆共済)	69人	10,963,244円
36,678 a	52,010,422円	畑作物共済 (そば共済)	17人	1,826,254円
18,054棟	17,943,419,576円	園芸施設共済	666棟	56,778,235円
163,895棟	2,594,584,290,000円	建物共済 (保管中農産物補償共済含む)	2,269棟	1,225,188,013円
181,788台	395,965,180,000円	農機具共済	4,753台	712,316,495円
	3,101,444,564,615円	合計		2,755,662,497円

支払共済金



令和3年度の主な被害状況

農作物共済 (水稲共済)	果樹共済 (収穫共済・樹体共済)
出穂期頃の異常高温による不稔粒の発生や暴風・強風による籾の褐変、米粒の発育停止などに加えて、登熟期の低温日照不足により減収や品質が低下する被害が発生しました。	記録的な大雪によりブドウ、ナシの栽培棚が倒壊し樹体が損傷した他、モモの主枝などが折損しました。4月以降は降霜による花芽の枯死、降ひょう、8月の強風や連続降雨などによる果実の被害も発生しました。
園芸施設共済	任意共済 (建物・農機具共済)
4月18日の「急速に発達した低気圧」に伴う強風により235棟、8月10日の台風9号から変わった温帯低気圧に伴う強風により53棟、1月12日の「急速に発達した低気圧」に伴う強風により30棟が被害を受けました。	建物共済は前年に比べ大雪や強風などによる自然災害の事故が増加しました。農機具共済では接触・衝突などの拡張担保事故が全体の約99%を占めました。



秋の農作業事故に備えましょう

これから収穫期を迎え、いよいよコンバインや穀物乾燥機を使用する機会が多くなります。ついっかり操作を間違えたり、事前点検を忘れて事故につながる事もあります。今回は、秋に本格稼働するコンバインと穀物乾燥機で起きた、事故の一例を紹介します。

稼働中の事故



コンバインが移動中に農道から転覆
 転覆すると自力では復帰できないほか、多くの部品がダメージを受けて、作業に大幅な遅れが生じます。路肩からは十分な距離をとって走行しましょう。



畦との目測を誤って接触
 コンバインと畦の距離を見誤って進みすぎたり、バックしすぎて接触する事故が毎年多く発生しています。馬力の大きなコンバインでは衝撃も大きくなり、軽く接触しただけに見えても、部品が割れて刈取不能になるケースもありました。

鳥獣害



ネズミに配線やカバーをかじられていた
 コンバインや穀物乾燥機を使うとすると、格納中にネズミが配線をかじってエンジンがかからなかったり、エラーが表示されて動かないことがあります。内部の部品に穴が開いたりすると、稲刈中に正しく粉が運ばれず、思わぬ二次被害が発生することもあります。

火災



穀物乾燥機から黒煙が出た
 使用前に清掃をしても、粉と一緒に内部に入り込んで穀物乾燥機にこびりついた藁くずや、詰まった粉が原因で熱くなり、そこから出火したケースがありました。いつも使っているから大丈夫、と油断せずに、異常を感じたらすぐに確認しましょう。

農機具共済に加入しましょう

農機具共済加入者からは、毎年4,000台以上の事故連絡がNOSAIに届いていきます。ちょっとした損害でも修理し続けるには、思った以上の修理費用が掛かることもあります。そんな思わぬ「もしもの」出費からあなたを守る、NOSAIの農機具共済「のうきくん」を紹介しましょう。

補償対象となる事故は? 火災共済と総合共済で異なります。総合共済では、火災共済で補償する事故に加えて、自然災害によって生じた損害も補てんします。

総合共済

火災共済

火災等の事故

火災、落雷、物体の落下若しくは飛来、破裂若しくは爆発、盗難による盗取若しくはき損、鳥獣害、第三者行為による不可抗力のき損。

稼働中の事故

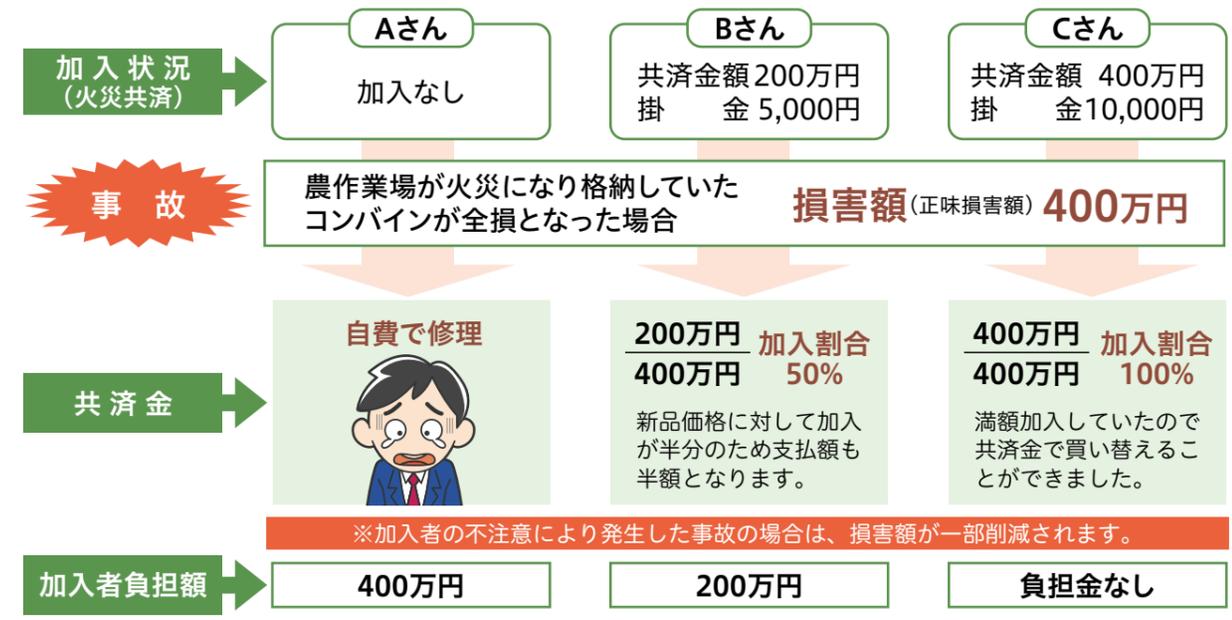
衝突、接触、墜落、転覆、異物の巻き込み。

自然災害

台風、旋風、突風、暴風雨、洪水、豪雨、高潮、降ひょう、雪崩等の雪害、土砂崩れ、崖崩れ、地滑り、その他これらに類する自然災害。(地震及び噴火並びにこれらによる津波及び落雷による損害を除く)

【共済加入と支払いの一例】

共済種類	普通割増物件(コンバイン・トラクター等)				
	1万円当たり	100万円	200万円	300万円	400万円
火災共済	25円	2,500円	5,000円	7,500円	10,000円
総合共済	36円	3,600円	7,200円	10,800円	14,400円

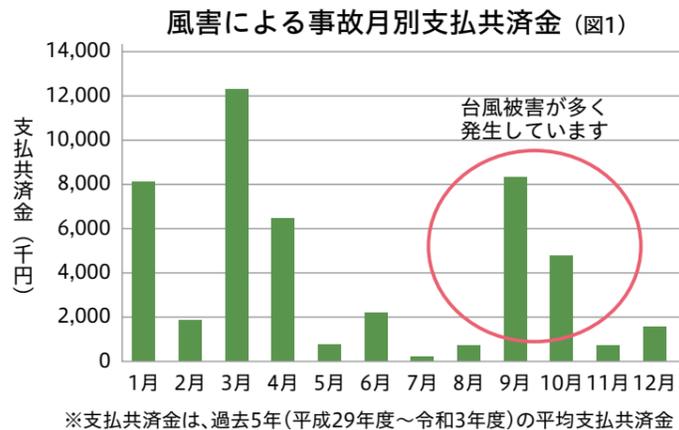


事故が発生したときは、すぐにNOSAIへご連絡ください!

NOSAIは、迅速に適切な損害評価を行い、共済金の早期支払いを心がけています。事故発生の連絡が遅れてしまうと事故の調査や損害の認定に時間がかかってしまう可能性があります。すでに修理が完了しているなど、損害の確認ができないときは共済金をお支払いすることができない場合があります。

台風対策をしましょう!

近年では風害により、平成29年9月に306棟、2,054万円、平成30年9月に205棟、1,606万円、令和元年10月に184棟、1,122万円の共済金をお支払いしており、被害に対する警戒が必要なシーズンです。



台風シーズンがやってきます。本県では、1年の中でも台風の影響を受けやすい9月、10月に、風害が多発しています(図1)。

損害評価が始まります

—生育状況を確認し、正しい被害申告を—

水稲の収穫期が近づいてきました。水稲共済は、加入方式や補償割合により共済金支払額の基準が異なります。加入者の皆様には、別に評価日程や被害申告の方法などをお知らせしますので、内容を確認して共済事故により減収が見込まれる場合は、指定された期日までに忘れずに被害申告をお願いします。

【共済事故】

- ① 風水害 ② 干害 ③ ひょう害
- ④ 冷害 ⑤ 凍霜害 ⑥ 暖冬害
- ⑦ 寒害 ⑧ 雪害 ⑨ 雨害湿潤害
- ⑩ 冷湿害 ⑪ 土壌湿潤害
- ⑫ 地震害 ⑬ 雷害 ⑭ 噴火の害
- ⑮ 地すべりの害 ⑯ その他気象上の原因による災害 ⑰ 火災
- ⑱ 虫害 ⑲ 鳥害 ⑳ 獣害

⚠️ 共済事故以外の原因による損害(倒伏、根腐れ、薬害)や不適切な肥培管理による減収は対象となりません。



強風により変色した稲

【園芸施設共済に加入しましょう】園芸施設共済は、鉄骨やパイプを主とした施設本体やビニールなどの被覆材、暖房機などの附帯施設、さらには施設内農作物などの損害を補てんします。

チェック項目	チェック欄
① 被覆材のたるみや破れはありませんか。	
② 換気部(サイド部、谷部)、被覆材の隙間等の風の吹き込み口となる箇所はありませんか。	
③ ハウスバンド、被覆材の留め金具に緩みはありませんか。	
④ プレースや筋交いの留め金具に緩みはありませんか。	
⑤ 準備していた斜材を設置するなど応急的な補強はしましたか。	
⑥ ハウスの出入口の補強(かんぬき等)や戸締めりはしましたか。	

【台風前のチェックリスト】被害を低減するため、チェックリストを参考に、対策をしっかりと行いましょう。

○ 加入できる施設 農作物を栽培する園芸施設が加入できます。ただし、トンネルハウス(被覆物を移動または除去しなければ作業できない施設)は加入できません。

○ 対象となる災害 風害、雪害などの自然災害や、火災、鳥獣害、車両の接触が補償の対象です。

○ 支払対象となる場合 1棟ごとの損害額が基準(小損害不填補)を超える場合に共済金をお支払いします。小損害不填補の額は、3万円またはハウスの価値の5%のいずれか低い額、10万円、20万円、50万円、100万円から選択できます。

【1万円特約がおすすめ】 小損害不填補3万円(またはハウスの価値の5%)を選択された方は、1万円の損害から支払対象となる「1万円特約」を加入の際に付加できます。(ハウスの価値が20万円以上) 1万円特約は、少額の掛金アップで小さな被害から補償できるのでおすすめです。

被害を最小限に抑える準備と、園芸施設共済への加入をおすすめします。

【全相殺方式の場合】(9割補償)

農家基準収穫量の9割を下回った場合に共済金をお支払いします。

施設計量全数調査

現地調査と乾燥調製施設計量結果又は、青色・白色申告関係書類を調査します。(※青色申告・白色申告による収穫量の確認は、確定申告後に行います。)

【半相殺方式の場合】(8割補償)

被害耕地と無被害耕地の収穫量の合計が基準収穫量の8.5割を下回った場合に共済金をお支払いします。

被害申告をする際は、耕地ごとに10a当たりの見込み単収を申告します。

農家申告抜取調査

被害申告耕地の一部を任意に抽出し、検見または実測により調査します。

【地域インデックス方式の場合】(9割補償)

国が公表する統計データが過去の平年単収の9割を下回った場合に共済金をお支払いします。

市町村別統計単収の確認

被害申告のあった圃場が属する市町村ごとの統計単収を用いて減収量を算定します。

【品質方式の場合】(9割補償)

品質加味した収穫量が基準収穫量を下回り、かつ基準生産金額が基準生産金額の9割を下回った場合に共済金をお支払いします。

出荷数量等調査

出荷業者への出荷数量等を調査します。 ※帳簿方式(青色申告)で加入された方は、確定申告後に行います。

下越支所

心地良い幸せあふれる場所に

新発田市上赤谷

あかたにヒュッゲ 川辺 直子さん

7月に3周年を迎えた「あかたにヒュッゲ」は、オーナーの手作りパンに地物の季節の野菜を使ったピザトーストなどがおすすめのカフェです。

オーナーの川辺さんは平成28年に地域おこし協力隊として神奈川県から赴任し、3年間の活動を経て、この地に残りカフェをオープンさせました。「幸福、心地いい場所」とい

「二こで楽しくやっていますよ」と伝え続けていくことが応援、協力してくれた人たちへの恩返しになるかなと思っています」と川辺さんは話してくれました。

地域おこし協力隊のときから、地域の女性たちと共に開いている会で、メンバーが先生となったクラフト講習会も開催し地域の人たちが集まり活動の場にもなっています。

毎週月曜日には、小物づくりを行う「趣味の会」を開催しています。



訪れる人が心地よい場所になってくれれば嬉しいです。

おすすめのピザトースト

営業日/月・金・土・日
問合せ先 050-5359-1887

佐渡支所

乗馬の楽しさを伝えたい

佐渡市金井新保 小岩井 重人さん(39)

「いろいろな人に馬と触れ合ってもらいたいです」と話す「小岩井牧場」の小岩井さんは馬6頭、牛2頭を飼養しています。

知人がお祭りの神事に使う馬を育ててくれる人を探していたことがきっかけで飼育を始めた。最初は馬の扱い方がわからず長野の牧場に研修を受けに行き、試行錯誤しながら飼いや方を勉強し続けてきました。

「今後は子供達に乗馬を教えるタツフを充実させ、より多くの人に楽しんでもらいたいですね」と笑顔で話します。

健康にも悪いので非常に気を遣う作業です。現在は馬をお祭りの神事に貸し出す他、地域イベントの乗馬体験や、保育園児とのふれあい体験も行っています。

一番大変なのは餌の確保です。馬1頭の1日の食事は軽トラの荷台1台分の青草。春から秋は放牧場に放牧することでもかえませんが、冬場はそうはいきませんが、夏の間は干し草を作りますが、完全に乾燥させないとカビが生えて



佐渡の自然を感じながら乗馬体験を試みませんか。

NOSAI にいがた

みんなのひろば

~支所通信~

「みんなのひろば」は各支所での出来事や、地域の話、NOSAI部長さんや組合員さんにスポットをあて、紹介するコーナーです。

新潟支所

100周年限定の田んぼアート

燕市農業まつり推進協議会

燕市五千石にある「大河津分水さくら公園」脇の圃場では、大河津分水通水100周年を記念した田んぼアートを実施しています。今年は「大河の恵み」をテーマに信濃川と大河津分水の景観をイメージ。通水により農業が発展したことを表し、米俵の絵柄を加えています。

5月の田植えイベントには関係団体、地域住民、一般参加者延べ約100人が参加。黄・紫・赤・白・緑色の特殊米で水田のキャンパスに一枚絵を描き上げました。

展望デッキも設置されています。見に来てください。



中越支所

地元の「農の未来」をつなぐ

長岡市与板町

「IT Farm」 伊藤 一郎さん(41)

水稲約10ha、大豆約4haを栽培する傍ら、伊藤さんが取り組んでいるのが園芸作物。中でも、真っ白なやわらかい粒で、生でも食べられるスイートコーン「ホワイトレディー」は、就農した10年ほど前から栽培

「自分が先駆けとなって成功して、新しい与板の名産にしたいけたら」と意気込む伊藤さん。獣害や冠水の起こりやすい土地柄に負けない栽培方法を何年も模索しています。

農家としてだけではなく、道の駅「良寛の里わしま」で企画担当として商品開発を手掛けたら、農産物を売りたい農家と買いたい消費者とを結び付けたり。多岐にわたり活躍する伊藤さんは「農家っぽくないよね」と言われることもしばしばだとか。

「自分の農地はしっかり耕しつつも、モチベーションとなる『やりたいこと』『面白そうだと思うこと』にも取り組んでいく。その結果が地元の農業を盛り立てていくことにつながったら理想的ですね」と夢を話します。



「ホワイトレディー」は7月末に収穫が始まります!



地元小学校の学校田も指導しています。「かっこいい農業」を伝えていきたいですね。

収入保険

加入者の声

オールリスクに対応する収入保険に魅力

胎内市東牧
株式会社ソル・グランハ胎内
会 長 緒形 文一さん(73)
代表取締役 中山 学さん(44)
水稲50ha

「局地的な自然災害や、米価の下落など厳しい状態が続く中で、オ



収入保険に加入し、安心感があると話す緒形さん、中山さん

ルリスクに対応できる収入保険に魅力を感じました」と話す株式会社ソル・グランハ胎内の会長緒形文一さんと娘婿で代表取締役の中山学さん。

規模拡大に伴い条件の悪い圃場も耕作しなければならぬことや、高齢による様々なリスクも考えるようになり、2019年に収入保険に加入しました。

「2020年は生育が悪く収量がかなり下がってしまいました。が、保険金を受け取り大変助かりました。また、黒川地区は風の被害が多い地区なので加入している安心感があります」と中山さんは話します。

物価の高騰が続く中、同社では作業受託を明確化するなど経営方針を見直す必要があると考えています。「皆さんから預かった田畑を社員と守っていく責任があり、資金繰りの計画を立てるためにも、確定申告後、できるだけ早い保険金の支払いをお願いしたいです」と緒形さんは話します。

農産物需要の激変に備えて

糸魚川市高倉
橋立 雄二さん(51)
水稲3.7ha
園芸施設ハウス
3棟…ナス(10a)
1棟…トマト(3.6a)



野菜は価格変動が大きいので頼りにしています

「同じ集落で収入保険に加入している先輩農家に勧められたことが加入を考えたきっかけです」と橋立さん。作物の急激な価格低下による収入減少に備えることができる点や保険料等に国庫補助があることも魅力を感じ、収入保険に加入しました。

「作付けしている『越の丸茄子』は、令和元年まで主に高級価格帯の飲食店向けとして順調な売れ行きでした」と話します。しかし、新型コロナウイルスの流行によって飲食店からの需要が激減し令和2年からの2年間は売り上げが大きく落ち込みました。精魂込めて良いものを作っても収入につながらない苦しい状況でしたが、保険金が支払われたことで助かったといいます。

当初は煩雑だと感じていた加入手続きも私自身が青色申告決算書の作成に慣れたこともあり、今ではさほど難しいと感じません。予想外の収入減少に備えるためにも収入保険の加入をおすすめします」と話します。



佐渡市 佐渡乳業直売所 みるく・ぽっと



佐渡乳業直売所「みるく・ぽっと」は、佐渡産の新鮮な生乳を使った魅力溢れる乳製品を数多く販売しています。

「暑い季節にはソフトクリームがおすすです。生乳本来の濃厚な甘味を楽しめるミルク味。チーズの豊かな風味と香りを味わえるカマンベールチーズ味。どちらもお試しください」と太鼓判を押す佐藤店長。多い時には1日で400本近く売れるヒット商品です。

また、テレビ番組「マツコの知らない世界」でも紹介された『佐渡バター』は、「バタートーストで食べる」と評判になり、ネット通販でもすぐに売り切れ状態になる人気商品です。佐渡海洋深層水の塩を加えた有塩バターと、食塩無添加バターの2種類があり、しぼりたての生乳から分離した生クリームを一晩寝かせ、製造後さらにもう一晩冷蔵庫で表面を乾燥させて作る、時間と手間をかけた



『佐渡バター』はネット通販でも売り切れになる人気商品ですと話す佐藤店長



住所／新潟県佐渡市中興122-1
電話番号／0259-63-3151



人気のソフトクリームを食べる子供達

最高品質のバターです。「美味しい生乳があるから、品質の良い乳製品が出来ます。佐渡の酪農家の努力の結晶が美味しさの秘密です」と佐藤店長は素敵な笑顔で教えてくれました。

表紙の紹介



表紙の写真は、加茂市山島新田で和ナシ、洋ナシ約1.5haを栽培する果樹農家の高橋成さん(26)です。6月、袋掛けが始まったばかりのレクチエ畑で、作業の合間に撮影させていただきました。

成さんは農業大学の園芸経営科で学び、その後も果樹に携わる仕事に就いていましたが、本格的な栽培に携わるのは初めて。本や教科書どおりにはいかない果樹栽培の奥深さに、勉強の毎日です。

「今は両親の指導のもとで作業していますが、いずれは収穫期や先を見据えた管理が自分の判断でできるようになりたいです」と意気込みます。



農業共済新聞を購読しませんか

農政のニュース、農業情勢の解説、栽培技術、全国の営農活動の紹介など幅広い情報を発信しています。

また「にいがた版」では、県内の身近な話題も掲載しています。

購読を希望される方は、お近くのNOSAI Iまでご連絡ください。

【発行日】毎週水曜日(月4回)
【購読料金】5,520円(1年間)

組合員名義変更をお忘れなく

経営移譲した場合、組合員が亡くなった場合など、名義変更の届け出が必要です。

変更が生じた場合は、速やかにご連絡をお願いします。

共済掛金等の納入は口座振替で

組合では、不祥事の未然防止と引受事務の適正化を図るために、掛金等の納入については、口座振替により納入をお願いします。

口座振替契約の締結がまだお済みでない方は、手続きくださいますようお願いいたします。



8面には新潟の話題も満載

NOSAI クイズ!

締切り
令和4年9月15日(木)
当日消印有効

●に入る言葉は何?

下の①②のそれぞれが意味する言葉は、同じ発音の語です。

●に入る言葉は何でしょう。

- ① 公衆の前で演じられる落語・漫才・講談・浪曲・曲芸・奇術その他、庶民的な演劇・音楽・舞踊などの芸
- ② 果樹、野菜、花きなどを植え育てること。また、その技術。

クイズの答え 「●●●●●」

応募方法

はがき、FAX、e-mailに「NOSAIクイズ8月号」と明記のうえ ①クイズの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名(ふりがな) ⑤年齢 ⑥電話番号 ⑦NOSAIや広報紙へのご意見、ご要望などを記入のうえ、どしどしご応募ください。

応募先

- 〒950-0327 新潟市江南区和田字下通635番地1 NOSAI新潟 クイズ係まで
- FAX 025-385-7755
- e-mail kikaku@nosai-niigata.or.jp

正解者の中から抽選で20名様に1,000円分のクオカードをプレゼントします。

4月号のこたえ(22) 応募数/378名 正解数/294名 ※当選者は発送をもって発表にかえさせていただきます。

